

第4期大分県食育推進計画 数値目標及び実績一覧

評価方法 100%以上:A(達成)、90%以上100%未満:B(概ね達成)、80%以上90%未満:C(達成不十分)、80%未満:D(著しく不十分)																							
施策体系	指標	単位	策定時 (R2年度)	R5実績	実績値 (R6年度)	達成率	評価	目標値 (R6年度)	目標値 (R7年度)	達成状況の補足説明、 達成できない理由など	身につける力	目標設定の考え方	算出法	出典等(調査名)	市町村 データ	全国 データ	計画名	計画期間	目標値	単位	所属名		
1 健全な食生活を実践できる県民の育成(生涯を通じた取組)																							
(1)乳幼児・児童・思春期に おける食育の推進	3歳児健診における一人平均 むし歯本数	本	0,6 (R1年度)	0,31	未確定	167,7	A	0,52	0,5		②たべる	年間0,02本減	各年	地域保健・健康増進事業報告	有	有	なし				県民健康増進課		
	朝食を毎日食べる児童の割合 (小学校5年生)	%	90,0	89,6	89,2	97,1	B	91,9	92,4		②たべる	R3年度0,4ポイント増加、以後 毎年0,5ポイント増加	各年	大分県学力定着状況調査	無	有	大分県長期総合計画 おいいた子ども・子育て応援プラン	H27～R6 R2～R6	95,0 91,9	%	体育保健課		
	朝食を毎日食べる生徒の割合 (中学校2年生)	%	88,3	87,4	86,8	95,7	B	90,7	91,2		②たべる	R3年度0,8ポイント増加、以後 毎年0,5ポイント増加	各年	大分県学力定着状況調査	無	有	おいいた子ども・子育て応援プラン	R2～R6	90,7	%	体育保健課		
(2)青・壮・高年期における 食育の推進	朝食を毎日食べる生徒の割合 (高校2年生)	%	88,6	89,6	88,3	96,6	B	91,4	92,0		②たべる	R3年度1ポイント増加、以後毎 年0,6ポイント増加	各年	学習習慣等実態調査	無	無	なし				高校教育課		
(3)生涯を通じた食育の推進	おいいた食育人材バンクによる 食育活動参加者数	人	2,538 (R1年度)	2,042	2,940	100,1	A	2,938	3,000		①えらぶ ②つくる ③たべる	年間約100人増加	各年	食品・生活衛生課調べ	無	無	なし				食品・生活衛生課		
2 魅力あふれる“地域の食”づくり(地域での取組)																							
(1)地産地消の推進	学校給食での地場産物の活用 率	%	75,6 (R1年度)	72,1	70,7	93,5	B	75,6	75,6		①えらぶ ③たべる	食料の不作や価格等の影響を受けず(県止 まりである)と考える。今後は、これまでの取組を 下回ることはないよう、現状維持に努める。	各年	学校給食食材生産地調査	無	無	なし				体育保健課		
	とよの食彩愛用店新規登録店舗 数(累計)	店舗	5	12	17	100	A	17	20		①えらぶ ②つくる ③たべる	各年度3店舗新規登録を増加 (3店舗×5年＝15店舗)	累計	地域農業振興課調べ	無	無	なし				地域農業振興課		
(2)食文化の継承と発展	学校給食において、月に1回 「食育の日」等を決めて、 地場産物や郷土料理を活用し、 食育に取り組む学校の割合	%	84,2 (R1年度)	98,1	98,9	112,1	A	88,2	89,2		①えらぶ ③たべる	年間1%増加	各年	学校における食育の取組に関する調査	無	無	なし				体育保健課		
(3)健康を支える社会環境の 整備	食の健康応援団のうち「うま塩 メニュー」を提供する店舗数	店舗	150 (R1年度)	447	460	230	A	200	200		①えらぶ ③たべる	年間10店舗増でR6に200店 舗…R7は200店舗キープ	累計	健康増進室調べ	無	無	なし				県民健康増進課		
3 食を育む環境との共生(次世代へつなぐ取組)																							
(1)農林漁業者等による 体験活動の推進	生産者団体による農林水産業の 体験活動実施回数	回	22	42	45	112,5	A	40	40		①えらぶ ②つくる ③たべる	農業、畜産、水産、雑草の各団 体の実施数 4団体×10回＝40 回	各年	地域農業振興課、畜産振興 課、漁業管理課、林産振興 室調べ	無	無	なし				地域農業振興課		
(2)環境に配慮した食生活の 推進	食品ロス削減について学習した 人数	人	244	669	993	221	A	450	500		①えらぶ ②つくる ③たべる	年間約50人増加	各年	循環社会推進課調べ	無	無					循環社会推進課		
(3)環境と調和のとれた 農林水産業の推進	GAP指導経営体数(R5年度以 降) ※GAP認証農家数(R4年度まで)	戸	214 (R1年度) ※旧指標	202	208	115,6	A	180	180		①えらぶ ②つくる ③たべる	R5よりGAP指導員による指導 数(経営体)を成果指標として 設定。 平均30経営体×6振興局	累計	日本GAP協会及び GlobalG.A.P.ホームページ	有	7,363 (R1)※	第6次大分県食品安全行動計画	R5～R9	180	戸	地域農業振興課		